

第38回会議(2008年10月10日開催)の結果について

1 部会ワークショップからの報告について

部会ワークショップは9月17日から10月7日まで全4回開催され、参加者は延べ107名となった。住民同士が改めて出会う場となっていた。

報告は、ワークショップ参加者3名により感想などを交えつつ行われた。また、ワークショップ進行役の(社)地域問題研究所 池田氏により、コミュニケーションを円滑化する情報整理手法(ファシリテーショングラフィック)の実演が行われた。

「まちの縁側づくり」事業と「冬のイルミネーション」事業とも、部会ワークショップからの報告のとおり事業を進めることにし、また、両事業の調整は部会ワークショップへ委任することにした。

「まちの縁側づくり」事業の概要

「(仮)まちの縁側サーカス」として、講演会や事例視察、縁側の試行を8回程度実施し、今後の具体的な事業内容の検討を行う。

11月1日(土)に名古屋大学准教授小松尚氏を講師に招いて「まちの縁側サーカス vol.1」を開催する。

「冬のイルミネーション」事業の概要

12月12日から1月12日まで港橋上に昨年度の装飾で使えるものを施す。

手書きの行灯を作成し、行灯を持ち寄るイベントを開催する。イベントの開催日は12月20日(予備日:23日)とすることが決定した。最終決定は、部会で行うこととなった。

2 来年度事業計画の検討について

部会ワークショップでは、多くの住民が参加し意見交換をすることができた。来年度事業計画についても、ワークショップ形式の開かれた場を設け、住民と共に部会案を作成し、協議会へ諮ることを決定した。

開催予定日は、10月17日(金)18:30~ 港湾会館 4階 第7会議室

10月24日(金)19:30~ 港区役所 3階 第3会議室

3 提案公募によるまちづくり事業について

公募には6者の応募があり、そのうち4者が予備審査を通過した。

4者の申請金額は3,106,400円と予算の300万円を上回った。4者すべてが採択された場合、審査結果が4位となる申請者へは、申請金額を300万円に満つる金額の範囲を条件として委託することが前提となるが、その扱いは15日の審査後に検討する。事業実施後の報告書が定められた。

4 その他

今年度事業の内、未着手の事業については、原則的に部会ワークショップ形式で企画実施することにし、どの事業を部会へ下ろすかは運営会に一任することにした。